

会議の概要

会議の名称	第4回 中学校給食あり方懇談会（PTAの部）
開催日時	平成29年9月2日（土） 午後3時45分 開会 午後5時15分 閉会
開催場所	茨木市立男女共生センターローズWAM 502号室
出席者	各中学校PTA代表13人 岡田教育長、京兼委員、片山委員、篠永委員、武内委員
会議の主な意見	<p>◆中学校ごとに現在の中学校給食への意見等を発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの意見は、量の調節ができない、取りに行くのが面倒である。 ・弁当は子どもとの会話のきっかけになっている。今の選択制もひとつの考え方である。 ・中学校全体で、食育の観点から自分で弁当を作る日を設定している。 ・保護者対象や、生徒対象の試食会をPTA主催で実施している。 ・8時まで給食を注文できるシステムは良い。 ・子どもが給食を嫌がる（冷たい、取りに行くのが面倒）ので、弁当を作っている。 ・班が揃うまでいただきますができないので、取りに行くのを待ってもらうのが班の人に申し訳ないと言っている。 ・小学校給食は評判が良かった。他市では小学校給食で中学校分も作っていておいしいという意見だ。中学校給食になれば良いと思う。 ・子どもは弁当が、親は全員給食が良いという意見が圧倒的に多い。 ・ごく少数でも弁当を持ってこない子がいると聞く。小学校のような給食を中学校でも取り入れるべきではないかと思う。 ・今の冷たい給食が全員になるなら、選択制のままが良い。 ・昼の時間、子ども達は忙しく生徒会の会議や、委員会の用事をしてることがあり、給食を取りに行く時間が取れないとのこと。選択制の今の状況は満足である。 <p>◆その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東の出身なので中学校給食は当たり前であった。自分の食べられる分だけ盛り付けていた。 <p>◆今後の中学校給食に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自校式は学校の敷地が足りないと言っている。莫大な費用もかかる。部室を潰さざるを得ないなら、センター方式や親子方式で、地産地消なども含めて全員給食をしてほしい。 ・小学校の給食は地産地消や化学調味料を使用しないなど、非常に行き届い

会議の概要	<p>た配慮をしているので、続けてほしい。近隣の小学校で作り、中学校へデリバリーすれば温かいうちに食べられると思う。</p> <ul style="list-style-type: none">・親としては全員給食を望む声が圧倒的に多いと思う。全員で食べる給食に実施は未永い取り組みになっても、ぜひ実現させたい。
-------	--

備考：事務局で、サブタイトルをつけ意見を集約しています。